

沢津地区
 まちづくり懇談会
 回答

地 区 名：沢津地区
 開 催 日：2023/9/29 (金) 14：00～16：00
 開催場所：沢津集会所
 参加人数：13名

番号	要望・意見	回答・その後の対応	担当課
1	【電気自動車の補助について】 電気自動車の補助に矛盾を感じているところです。この補助金10万円はやめてもいいと思います。新車の購入ができないといっているのに矛盾を感じたんですよ。1年車が来ないのもそうだけど、町に充電する場所がないっていうのはガソリンスタンドがないのに車買えっていう話です。電気自動車を普及しようという考えでしたら是非検討をお願いします。	【当日回答】 - 弓削庁舎に設置している電気自動車の充電設備については企画情報課の事業ですが、(株)トヨタレンタリース西四国がレンタカーのために設置しているものですので、一般への開放はできないことをご理解お願いいたします。 - 住民課で検討しているところですが、まだ形にはなっておりません。今回のご意見をいただいてどうにか良い方向に向けたいと思います。 【今後の検討】 - EV充電器の設置方法は2つの方法があり、 ①町と業者と協定を締結し町有地に設置し有料とする。 ②町が直接設置し、有料、無料は町の裁量とする。 となります。 - 現在情報を収集し（令和6年度）設置に向けた検討を実施しています。EV車購入補助についても、担当課としては来年度も継続して予算要求する方針です。 - 急速充電器の設置については、設置費が300万円～1,000万円程度（出力の違い）です。 - 急速充電器は主に長距離ドライブの際に継ぎ足し充電することを想定した設備で高速道路や道の駅等に設置されます - 普通充電の設置費は10万円～200万円で、家庭に設置されるほかやショッピングモール等の商業施設に設置することが多く、目的地で数十分程度～数時間の充電をすることで、その日に使った分の電力を補う利用が一般的です。 - 家庭用EVコンセントの設置費は10万円前後で、EV自動車の購入者は自宅にコンセントを設置するのが基本のようです。 - 町で設置する際には、設置場所や費用を精査し充電器の選定を行います。	企画情報課 住民課

沢津地区
 まちづくり懇談会
 回答

地区名：
 沢津地区
 開催日：
 2023/9/29 (金) 14：00～16：00
 開催場所：
 沢津集会所
 参加人数：
 13名

番号	要望・意見	回答・その後の対応	担当課
2	【交通手段について】 ・普通の風邪でしたら町営バスでも使えるんですが、コロナになったかなといったときの検査とかに病院に行くための手段がないので、何とか行政に相談したらあるのかなと思って相談です。上島町に1人住まいの方で高齢者が、緊急に何かあったときにどうしたらいいんですかということ。島の中でなんとか対応していただきたい。これは切実な願いです。そう言う人はいっぱいいますので。	【当日回答】 ・独居老人の対策ということではなく、やはり体調が優れない場合とか、病院に搬送していただきたいという場合は、命にも関係することなんで、救急車を呼んでいただく方法も一つはあると思います。 ・救急車だけの問題ではなく、救急は、言葉にあるように救急なので、何でもかんでも救急車消防が行くということはなかなか難しいと思います。 ・先ほどの話の中で、体調が本当に悪い時は救急車を呼んでください。それ以前の話を今されてるというのは十分わかっていますんで。今、コロナでも、インフルエンザと同じような扱いになっていきますので、すごく感染を気にされてると思うんですが、特別な移動車両が必要じゃないかという話なんで一歩進んだ話なんですけど、その前にもし自分で動ける間でしたら、今は公共機関でも、バスとかを使って移動することは可能であるというのは、ちょっと頭の中に入れといてもらったらと思います。 【今後の対応】 ・体調不良時の対応について コロナの場合：令和5年5月8日の5類移行に伴い、季節性インフルエンザと同様の扱いとなるため、マスク着用等の感染対策をした上での公共交通機関利用は可能なため、バスやタクシーを利用して医療機関受診を個人で行ってもらうことが原則です。また、症状や体調の具合によっては医療機関への往診依頼をすることも可能です。緊急時の受診に関しては、救急車の要請をお願いします。 ・要介護等でない独居高齢者の体調不良時の受診相談等は、保健師等が相談を受け、医療機関への受診勧奨や往診要請等の情報提供及び関係機関との連絡調整等の支援は現状でも対応しています。直接受診支援を実施することは難しいですが、健康推進課にご相談ください。 【担当課で対応できること】 ・体調不良時に、受診医療機関への受診調整 ・往診可能な医療機関との調整 ・救急搬送が必要な場合は、消防への情報提供 →体調不良時に個別対応できる移動手段を、役場が用意することは難しいのですが、今後タクシー、介護タクシー事業者及び移送事業所へ移動対応の要望依頼を検討していきます。	健康推進課
3	【ツーリングについて】 ・すごい勢いで、しょっちゅうではないんですが、ものすごい勢いでバイクが10台ぐらいで走っていく。車もたまに。道幅も広いのですけどやっぱ怖いです。人家のあるところは、その区間だけは少しスピードをゆるめてくださいというふうに指導していただけないでしょうか。	【当日回答】 ・彼らは暴走族ではないので、チームでそれなりのルールは持ってると思うんですが、交通ルールに関することなので、担当課から伯方警察に相談させていただいて良い方法を検討させていただきます。所管の警察の方にご指導をお願いしておきます。 【対応状況】 ・10月25日付けで、伯方警察署弓削駐在所長宛ての事務連絡を発出。速度超過車両に対する指導について依頼済み。合わせて、伯方警察署生名駐在所長及び岩城駐在所長との情報共有についても依頼しました。	総務課

沢津地区
 まちづくり懇談会
 回答

地 区 名：沢津地区
 開 催 日：2023/9/29 (金) 14：00～16：00
 開催場所：沢津集会所
 参加人数：13名

番号	要望・意見	回答・その後の対応	担当課
4	【因島長崎栈橋について】 ・因島の長崎栈橋の防波堤のところに自転車やバイクを置いてます。あそこは駐輪場じゃないので、新しくできたところに駐輪場を作ったらどうかと思います。	【当日回答】 ・ゼブラ線の部分については、待機レーンの運用上、空けているスペースですので駐輪場としての利用は難しいところです。 ・尾道市の方に駐輪場の整備要望もしてきましたが、港湾の護岸施設なので、何かあった時にトラック等が入らないといけないので、固定の駐輪場とかをつくれないうことで、尾道市からは、整備は出来ないとの回答がありました。 【対応状況】 ・駐輪場の設置については、以前に港湾管理者の広島県に対し、尾道市経由で要望をおこなった経緯があり、その際は現在自転車等を駐輪しているスペースは、護岸施設であり、緊急車両等が進入する場合があるため、固定の駐輪場を設置することは難しいとの回答を得ています。今回利用者からの要望がありましたので、再度広島県側に駐輪場設置の検討をお願いし、担当者の方から以前の経緯も含めて内部で検討するとの回答がありました。	公営事業課